

— 成人向け —
R18
ADULT ONLY
18歳未満
購入・閲覧禁止

プロデューサーのためなら
私...アナタのためなら
頑張るよ...





珍しく休日に社長から呼ばれたけど
何かやらかしたかな...おれ...

ここ最近自分の方も、プロデュースしている
女の子たちも順調で特にないと思うんだけど。

もしかして昇給とかかな。

いいぞ、入ってくれ。

あっ...失礼します。

ああっ...
休みの日に連絡してすまない。
ちよつと急に決まったこと
があつてだな...

お前の助けがないと
...できそうにないのね。

なんでしょうか...

結構...まずい...
話なのだが...

自分の会社が
結構今やばいらしい。
アイドルプロデュース
のためにお金にいとめを
付けずに使っていたらしく、
今現在、急にお金がいようになり
工面ができずに、
ある提案を
のむしかなくなってしまったとか。

ダメだった時の受け入れ先については
心配するな。
お前たちスタッフやアイドルは
どうにかできると思う。

それでアイドルたちを
直接プロデュースして
信頼があるであろうお前から
いつてもらった方がいいとおもって
呼んだんだ。
断ってもいいぞ。ダメもとの相談
だからな。
いやなら直接俺から話すが...

そのかわり、それをするならお金に関しては
問題がなくなりそうだという事。

今の事務所のアイドル達のおかげで
今後はそんなに困りそうにないが
今現在がやばくて、銀行とかでは借りれなく
仕方なく提案を受けてみたらしい...

分かりました。話してみます。
(でもこれはさすがに...
一応話だけでもして、ダメなら
それを素直に社長に言うしかないな。)

(社長もその時はその時でまた考えると
いつていたし...)

うーん……どう話したらいいものか

でも俺が悩んでもしょうがない
この子達が……してくれるなら……
意見を聞いてから考えよう……

えっ……
なんでしよう話って……

わからないな……
休日と呼び出されること
あまりないからね

せつかくの休みだったのに……
うち……

急遽休日に
来てもらってすみません。

話というのはちよっと
……いいづらいこと
なんです……

社長との話をかいつまんで
咲耶・愛依・千雪に話した。

えっ……それって……
私たちに……ですか。

なんでうちが選ばれたの？

私……か……

いやならいいんだ。
それを社長に伝えるから
その場合……多分……
解散になるかもしれない

少し時間をください。

あっ……そうだな……

……

……

……

……

結局嫌がついている感じでは
あったが、色々と考えて
了承をえられた。





でもまだこれでよかったのか…っつと
当日を迎えてしまった。

俺は彼女たちの意見をふまえて
自分なりに考えて、社長に相手側に条件を
付けてそれをしてくれるならと
いう事で折り合いをつけた。

彼女たちを指定された場所に連れていき
自分は監視できるようにしてもらった。

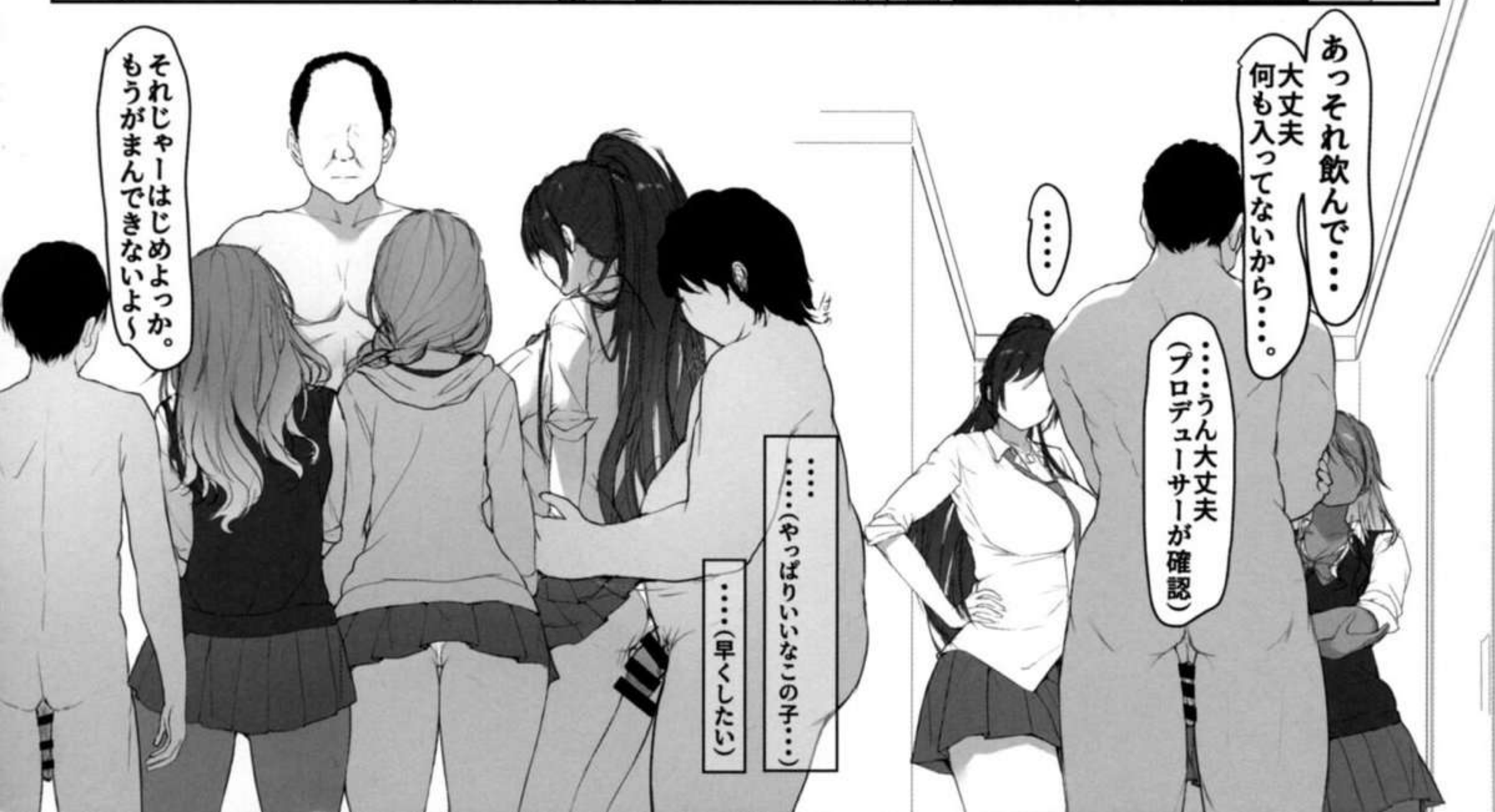


本番は無しで、あくまでも風俗と一緒までの
ラインで。
あと彼女たちだけではいざという時
あれなので、監視できるように付き添いとして
俺がいることを了承してもらって今ここにきている。

あつ…ようやく来たね。
この人が付き人？

なんだ…さっきからこの人は
ぼそぼそと…

プロデューサーの人か…。
まっいいや…こういうのこの業界じゃ
意外とあるから。
でも、まあ付き人か…



あつそれ飲んで…
大丈夫
何も入ってないから…。

…うん大丈夫
(プロデューサーが確認)

…
…(やっぱりいいこの子…)

…(早くしたい)

それじゃーはじめよっか。
もうがまんできないよ

最近のアイドルたちはほんと若いうちからいい体している

幼さが化粧もあるのだろうがあまりないが、ここにいるのはおっぱい好きばかりですからな。

黒ギャルなんかも、今あまり見かけないから、君の事務所にいるこの子を見てビビツときたわ。

張りがあってみずみずしいのが好きでね。

おっ君だな。まじかで見ると……

あははっ……
(強がって言うてはみたが私……こういうのどうしたらいいのかわからないんだ)

うわっ……なにこのおじさん
気持ち悪いわ……あっ……ごめん
うち……

ほら……そういう事、口にださない方が
この人たちを満足させれば……
みんなのためになるんだし

そうだよな……私……もちよつと……

……(この子とは最後……)

少々ですわね。複数で事を交えるのは

(彼女たちがこれを……)

ですわね

風俗でもいいのかもしいけどあれはほかの人が触ったりしたと思うとなあ

やっぱり……圧巻ですな

ほれ…咲耶ちゃん

うわあ!?

わっ…うっ…かすな…(汚い…)
なんかどれも違うもんなんだなこれは

きやあつ!?

なによ…これ…みんな…
大きい…

へっ…なんだよ…これ…
(意外とでかいんだな。まじまじと見たこと
なかった。親父とか弟とかの見た感じ
だとこれに似てる…)

ビビってるのかな
なんかこの子普段の印象と違って
意外と女の子っぽい反応するな

おっあたりかもな

それじゃみんな、
早く胸を出してパイズリや
フェエラをしていかせてや

たっぷり溜まってるんでね

この日のためにな

うっ…これ(うわあ…)

(おっ…)

えっ…

(パイズリ…フェエラ?)

(どうしたらいいんだ…この物体)



あれっ…

こう挟むといいのかな

愛依がそうしてるし…
だが、こんなのがどうして…
うわっ…なんだこれは…

はやくパイズリしてくれ…
咲耶のおっぱいは飾りじゃないんだろう
そんなに大きくて乳圧が半端なさそう
楽しみだ

この黒ギャルは見た目
雑そうに見えるけど…
丁寧…僕のをしこいて…
くれて…



なんだこれは…
胸の中でうねうねとして
脈打ってるぞ
それに汁みたいなのが

(きもちいい…?)
これが気持ちいいのか男って

なっ、
ばっかな。

うち…こんなの…って
皮被ってるくせに…
それに汗臭いって…

おっやっほりすい…
気持ちいいぞ…

あつ…千雪…
あれを…

この少し反応がいい子はって
胸大きいのに
意外とうまいなこの子は

あつ…ちゅちゅ



このあたりでしょ
気持ちいいの。

一緒に…
しこきながらなめてっつ

あつ…ちゅちゅ

ほう…少しは慣れたのかかな
千雪ちゃんは躊躇なく舐めてきて…



おっやっ
いいところ攻めてくる

ちゅちゅ

おっ…千雪ちゃんが俺のを口にくわえてしこいてくれて…る

なんか変なおいが充滿してきてる…じゃん

うげっ…ほんと…あれしないとだめなの？

うち…もっ…

おお愛依ちゃんも負けてられないか

ふええ!!

じゅぽ

じゅぽ

おおっと千雪ちゃんもっでそうだ…そのまっ口…

ちがうじゃん…おじさんが…ってかなんかびくびくしてきてる…じゃん

だすぞ!!

うぐっ!!

まお

千雪ちゃん精液飲んで

はあはあはあ…

んぽ

んぽ

おっおっ!!

はあはあはあ...

口でもしてもらおうと思ったけど
乳圧だけで出そうだ...

ム

おっ

ム

ム

おっ

おっ

(なんだこれは...ベタベタして
嗅いだことがない匂いが
して...)

ああ...ほんといいおっぱいだ
この子が一番大きいんだな。
気持ちよくていつてしまった。

それじゃ、
この子たちにも感じさせて
あげましょうか

えっ

むわあ

ム

ム

ム

おっ



こうやって3人…みてる
興奮…する。

はあ
はあ

そんなまじまじと見るな

そうだな
みんないいおっぱいで…
生で見て予想以上に圧巻で

はあ
はあ

ああ…あつ…
あつ…

やっ…
やめっ…て…くれ

んあ

日頃から色々なアイドルと
こういう関係を築いてきたが
今回が一番だな。

みんな若いだけあって
触つてると気持ちいいや



うはあつ…
愛依ちゃんの唇

うっ…くっ…まじまじ
わる…い…



千雪ちゃんは軟乳で
スライムみたいに柔らかい

はあはあ

あつ…くっ…
うち…こんなのやっぱり…
でっ…でも…

!?あつ…

ああ…
ふああ…

んっ



どうっ…だい!?
咲耶ちゃんも…こんなに
胸はつて…

揉まれて気持ちいいのかい

そんなわけない…
じゃないか…

あつ…くっ…
なんだこの感じ…



ちよっ…そこ
きたない所だろ…広げるな…
つてかお前のあれが…顔に…

ひやあう…

でも「こ」を「こ」弄ると

あっ…ああ…

なんだこの気持ち…

あう…



(……)
(千雪ちゃんはあるなんだし
愛依ちゃんは…どうかな)

(「こ」…を…「こ」う!!)

あっ…ちよ…
くぶう…

なっ…おじさん…
ちよ…つと

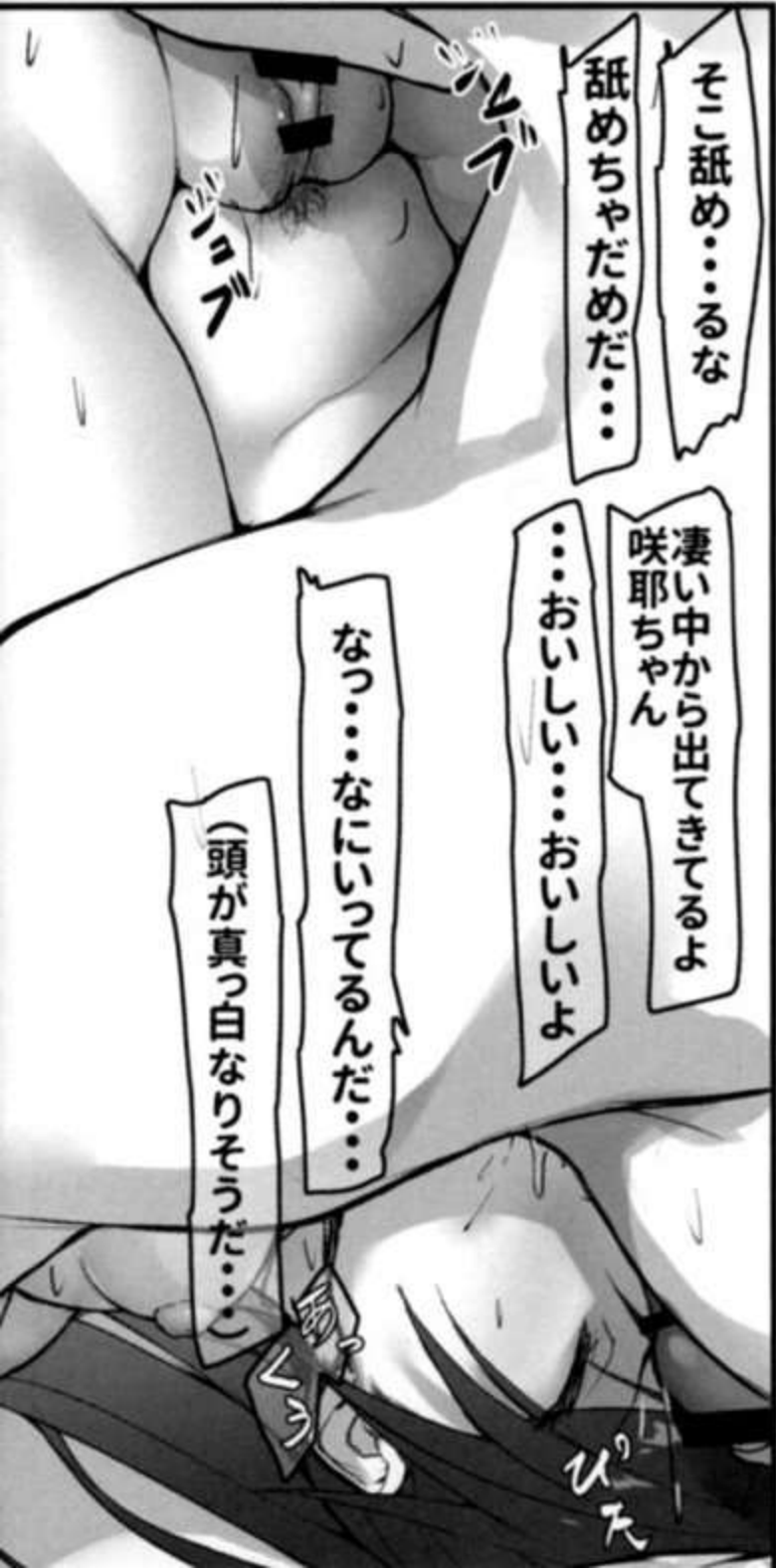


「こ」ちはどうかな…

だめっ

えっ…いやっ…
みちゃ…いや…

しゅわ
しゅわ



そこ舐め…るな
舐めちゃだめだ…

凄いやから出てきてるよ
咲耶ちゃん

…おいしい…おいしいよ

なっ…なに…

(頭が真っ白なりそうだ…)



(「こ」かな)

(なに「こ」いつ…気持ちいい所
しってるじゃ…ん。ん)

あつだめ…いっちゃん…うう!!)

ぐわあっ!!



なか…こんな…
気持ちよかったの千雪ちゃん

うっ…そんなんじゃ…

でも「こ」びしゃびしゃだよ…
気持ちよかったんだね
うれしいよ…おじさんは

ああ…

それじゃ...

うわあ...
なっ何するんですか...

えっ...おい...
それは...きいてないぞ!?

大丈夫一回抜いてこれぬったら
大丈夫だから...

なっ何を中に...??

ほらこれで滑りもよくよくなるし...
大丈夫でしょ...
動いても...

(なんだ...これ...あそこに
あなたのさっき奉仕してたあれを
いれてきて)

くっ...いたい...動かないで...

あっ初めてだったか...

あつぐ...ふああ...
ほんとだ...だいぶ良くなって...
つてそれが問題じゃ...

これは...いいのか...
プロデューサー...
大丈夫これもしていいって言ってたし
それに避妊具つけてるから

避妊具?これか...だから
さつきからきゅほきゅほと音が
して...それに
なんであなたのあれを前後させて
るんだ...

あつ...プロデューサー?
(遠くでプロデューサーと女性の声が聞こえる)

ほら大丈夫...気にしないで...
俺たちも...楽しもうね...さくやちゃ...ん!?

うほお...これが咲耶ちゃんの
オマンコ...の中か...

キツキツだなあ...

ほんと知らないのかこの子は

まあ...俺に任せておけば
いいって!?

じきに気持ちよく...
なるから!?

ふああ!?

きゅほ
きゅほ
きゅほ

きゅほ
きゅほ
きゅほ

ほら隣からも
かすかに聞こえてるでしょ。。。
大丈夫みんな了承してるから。

あつ。。。はっ。。。くう。。。

そういう。。。咲耶ちゃんは
おっさまと違つて。。。
声が出てきてる!!
じゃないか??

あつば。。。ばかちがう。。。
気持ちいい。。。わけじゃない。。。
早く終わらしたいだけ。。。だ

そういうっちゃって。。。
ほんとには
気持ちよくなってきたんでしょ

だつて気づいたら。。。おじさん。。。
動いてないよ。。。
咲耶ちゃんが勝手に動かして。。。

えっ。。。ちが。。。

おっぱいもこんなに張つて。。。
乳首もピンピンだ。。。

ズッ
スッ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ

おじさんも咲耶の中奥まで
いれちゃうから

くちゅくちゅ

くちゅくちゅ

くちゅくちゅ

えっ!!?
ひぐう!!?

ほり急に抱き着いてきて

ちっ。。。ちがうんだ。。。
落ちちゃうから。。。

あんなに気の張つた感じだつたのに
こんなに可愛いとは。。。
おじさんチンポピンピンだよ。

ああ。。。またアレが
大きくなってきて。。。る。。。

おじさんチンポいいか。。。咲耶ちゃん。
ほらおじさん。。。いっちゃいそうだよ

ゆりゃん

まじゅぽ
まじゅぽ
まじゅぽ

まじゅぽ

ああ……ずぼずぼ……いつて……
おじさん……
だっだめ……わたし……わたし……

おじさんので……わたし……はじめて……
きもちよ……く!?!
なんだか……わからないんだ……
でも……なんかきて!?!

かへさーちさん……どるん!!

イフツ

ツツツツ
ツツツツ
ツツツツ

どるん
どるん

ツツ
ツツ

あ
あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ



ちよつと〜…
向こうでプロデューサーが…

…
（なにいつてるんだ…大丈夫…
向こうは向こうで…）

なつ…何言ってるん…
うち…よく聞こえ…
なつ…に!?

（おっ…ほ…
やっぱり初めてではないのか
でも締めりは申し分ないな
それに…黒ギヤルなのに
いい肌してる…
プリ尻だしな）

…
（ほら尻丸見えだ）

ばっばか…やめ…ろ…
見るな…

…
（ほら後ろからついてやるぞ
ほらほら…）

あつぐう…ぐう…うち…
うち…こんな…恰好で
突かれてるなんて…
こんなおじさんに…

（この尻の弾力最高!!
若い尻っていいなあ）

…
もいっ声出して…

あつおっ…おっ…
（そんなこと言って好き…でしょ
後ろからなのにこんなに荒けて）

やつやめろ…
でぶのくせに…
お腹が当たって
きもち…悪い…じゃん

じゅん
じゅん
はちゅん
はちゅん

ブ
チ
ブ
チ
ブ
チ
ブ
チ

ブ
チ
ブ
チ
ブ
チ
ブ
チ

ハ
ハ
ハ
ハ
ハ
ハ
ハ
ハ

ハ
ハ
ハ
ハ
ハ
ハ
ハ
ハ

あ

あつ...
(予想以上によくこのままいきそう)

えっおじさん...なんかきて...る...の??

あ...ああ...
(溜まっていたからもう我慢できないや...)

なつちきつと、まいて...ダメだよおじ...さん!?

バチュ
バチュ
バチュ

バチュ

バチュ

あはっああ...あはあつ...

ああ...ちよつとおじさんのがコンドームから...あふれてるんですけど...

びゅん

びゅん

びゅん

びゅん

びゅん

びゅん

えっ……(プロデューサー)

ぐっ……ずっ……!!

えっ……それだから……いいって
わけ……じゃ

ちよっと……これ……だめ……
だって……いったじゃ……ないですか

はあ

はあ

えっ……そんな約束はないはず
だけ……。それにコンドームは
付けてるし

ほら……いいじゃん。
楽しもうよ。
こんなに千雪ちゃんのまんこ
なってるんだし……

それに他の子たちも
楽しんでも思うよ。

声聞こえるでしょ……
あんなにあえぎ声聞こえてるし……

えっ……そ……
でも……あ……あはっ……

ほら……こんなに感じてくるくせに
(クリを弄りながら)

ひやあっ!!

……

んっ
グググ

はっ
ググ

あっ……あん……
だめ……だめ……こんなの

ズシュ

ズシュ

ズシュ

おっ

おっ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ



奥にあたって…

ぐちゃ ぐちゃ

えん

もやあ

あめ

あつ…いめん
いくわ…

んあ

ん

んあ

ふあ

あめ

はあ

はあ

千雪ちゃんよかったよ…
こんなに出たの久々だ。

あ
んあ
んあ

ふああ...おじさん...
もう出たんでしょ...
だったら...

あれっ...おじさん??
なんかさっきと...ちがうじゃん...

あっああっ...

ふええ...なにそれ...
はずして...る??

愛依ちゃん

あっ
あっ
ガク

ガク
ブ
ビュ

(やっぱり生はいいな)

ず
ず
ず

ふん ぶん

やあ

はっ
はっ
はっ

ちよつと待っててください...
付けてから...にして...

えっ!?

いいじゃん...てか...
あまりにも溜めすぎていて
もう入れたそばから
いきそうだ千雪ちゃん

ああ!?

びん

ど
ん
ぐ

グ
グ
グ

ズ
ズ
ズ

ほら…結構いいもの持ってるんだね
このプロデューサー…
こんなにもなって…でも
これこのままじゃね…

じゃ咲耶ちゃんだっけ…
連れてきて…

あつ…お…い

ほら…これを…
処理してあげないとね…

こんなにギンギンのチンコ入るかな
咲耶ちゃんに…

うわっ

意外といかないし…

ひつ…プロデューサー？
なつ…なにしてるんだ。
それ…は…

やっやめろ…近づけるな…

だめだ

だめしてくれ

ほらほら…咲耶ちゃんのマンコに
プロデューサーのちんこ
あたって…るよ

お互い汁が垂れて…
からんで…

向こうは万全みたいだし
こっちも…
いれてあげなきゃ…ね
!?

だめだ…やめて…くれ!?
あう…あ…お…い!?





ひやあつ!! プロテューサーのが...
あぐっ!! あれが...私の
あそこに...
はいつて...

プロテューサーがあんなに...

ああ咲耶...
ダメだ...こめん...
ああ...気持ちいい...

咲耶だめだ俺...

咲耶!!

クソ
クソ
クソ

私の中に...たくさん
入ってきてるんだあれが...

ああ...あつ...
意外とすぐいっちゃったわね

まあ...
ずくと私のを我慢してたから
...でもなかだししちやったか...

それにこんなにたくさん...
自分とこのアイドルにね...

プロテューサー

どぶん
どば
どば

どば

じゃとこんしてあげたら...

ほら愛依ちゃんも欲しがってるよ
プロデューサーの

あんなに汁垂らして
待ってたみたい。

なっ、ちがう...うち...勝手に
でちゃ...う...だけ...

チンコ抑えるから
上からずぶっといれてあげて
愛依ちゃん

いや...うちそんな...プロデューサー
の...を...そんな

ああ...愛依...

あーあー

ぐんぐん

ぐんぐん
のちほか

もう...早くしろ

ぐんぐん
ずずず

ほら腰上げて
中に突っ込んであげなうって
プロデューサーさん

さっき出たばかりなのに
...ほんと元気だねえ

なっ、ちがう...こめん愛依
でもこうなうって...しまうんだ

あが

あが

たかが外れたのかしら...
いれたそばから
すぐにいっちゃって

プロデューサー

あま...

またこんなに出して...

あが

インイン
インイン
インイン

あが
あが
あが

あら……この子はなんか自ら開いてるわ……もしかして好きなのかしらあなたの事……

ちっ……違います……でも……

あ……ち……ち……ち……

うん……

ひ……ひ……ひ……

は……は……は……

ああ気持ちいいよ……プロデューサー

プロデューサーなら……

ああプロデューサー……プロデューサー……

この子から自ら突っ込んでるわ

ああ千雪……!!

い……い……い……

ん……ん……ん……

ふ……あ……

イク……

ムク……

ムク……

ムク……ムク……ムク……ムク……ムク……ムク……ムク……ムク……ムク……ムク……



それじゃこれからが本番ですな。
フリータイムっていう事で
じゃんじゃんしていいんか

女プロデューサーさんも搾り取って
あげちゃいな。
まだ溜まっているみたいだし

愛依ちゃんのこの日焼け跡あるね。
結構焼けてるんだねこう見ると。

最近黒ギャル少ないから
いいよ…愛依ちゃん!?

ほら…
おっぱいも揺れる揺れる

やめろ…そこみる…な…

…
(咲耶ちゃんやっぱり
いい)

おっと
私は少しやすもうかな…

私たちがなんて薬飲んで強壮剤とか飲んで
やつとなのに若いっていいね。



ほら咲耶ちゃんこっち
パイズリ頼むよ…

千雪ちゃんも愛依ちゃんの張りには
劣るけどいい尻してんな。
大きくて。

おじさん…の
…
いや…おん…

えっ…ふあ…
やっ…



あぁ…や…やめて…くれ
あつ…そこ…だめ…
だめ…なの…

じゃあ咲耶ちゃん
試そうかなあ

あの●塚っぽい感じで
Hに疎くて…ビクビクしてるの
そそるわ…

まってそれ以上つかないで…
くれ…

あぁ…急に…
しないで…うち…
だめ…

(それにいい音楽でるな。
お腹とお尻おっぱい…)

あぁ…みんなごめん…
うわぁ…

凄いにおいだな
この部屋……
さすがにほぼ1日
ぶつ通しだからな

ああ……もつと奥に
そこ……いいですよ……

(やっぱり一番HロいなJG子)

ほら口にいれられながら
つかれてるぞ
咲耶……

こんなにおっぱい大きくて
いいプロポーションで

俺たちもこんなにはできるとは
まだまだ元気だな。

千雪ちゃんなんか
プロデューサーが見てるせいか
興奮しっぱなしだしな
見ないでえろとか……

こんなにも従順になるとはな

やっやめて……いい……
もつと……気持ちよく……して……

おつと愛依ちゃん
勝手に唾えないでくれ……
おじさん……まだだよ……
フェラもうまくなつたな

こんなに可愛く喘いで
見た目じゃわからんな。

あつ……んっ……んっ……
はふっ……

ああいつ……
いくうろ!!

あんなに嫌がってたのに
意外とこの子奉仕精神高いな

あつ……あつ……あつ……

ビュッ
ビュッ
ビュッ
ビュッ
ビュッ
ビュッ
ビュッ
ビュッ
ビュッ
ビュッ

ほら最後はみんなまで
プロデューサーに向かって
感謝しながらしてやるか

プロデューサー……
見ないでくれ

あ……プロデューサー……
うち……うち……

バチン

はあはあ……プロデューサー……

ああ……う……

ほら見てあげて
愛依ちゃん咲耶ちゃん千雪ちゃん

千雪ちゃんも……

ズグズグ
愛依ちゃんもなつっ!

おっ、
プロデューサーに見られてると
締め付けがまたよくなるな咲耶は

ズグ

ズグ

ビュ

ふあ

びん

びん

びん

ズグ

ズグ

ズグ



ほらこんなおじさんに
君たちはやられてるんだ

うち……うちの……なか……おしりも……おまんこも
ちんこでついで……もつとだして!!
おじさんの
チンコ気持ちよすぎじゃん

でもこれで君たちの事務所は安泰だ

ああ……おじさんの……精液……うれしいんだ……
もつとください……中に……中にだされると
気持ちよく……って
あたまが真っ白になってどうしたら
いいか……わからないんだ

ああ匂いでやられちゃいそうです……
この匂い好きです
なかおじさんの精液で溢れてきます
体中にかけて!!

あ
愛依ちゃん……

ほら咲耶……

千雪ちゃん……

とふん

ああ
ああ

ああ

ああまた中に吐てきていついっせいで
あふれだしてくる……んだ

ぐわわ
ぐわわ
ぐわわ

とふん

ぐわ
ぐわ



ほら最後はプロデューサーと一緒にいかしてやるから

あッ
かッ

あッ

グッ

あッ

ガッ

んッ

んッ

ガッ

ブチユ
ブチユ
ブチユ

グッ

ガッ

ブチユ

ブチユ

ブチユ

ブチユ

ブチユ

ブチユ

あッ
あッ
あッ
あッ
あッ

んッ

あッ
あッ
あッ
あッ
あッ

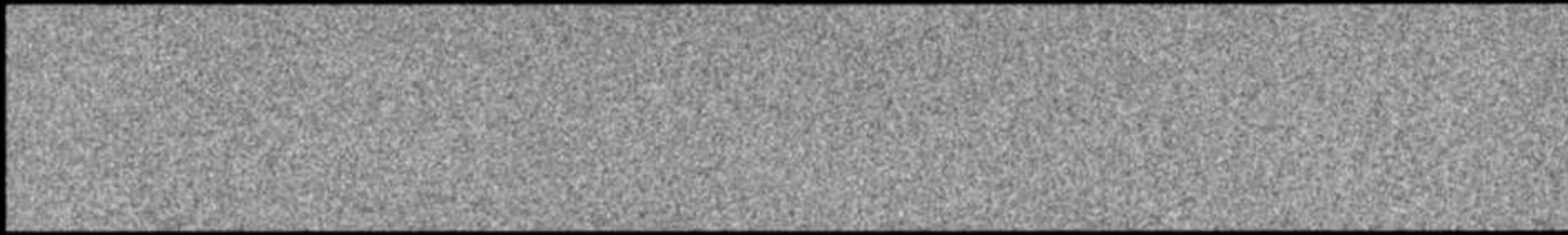
あッ
あッ
あッ
あッ
あッ

あッ
あッ
あッ
あッ
あッ

んッ



それじゃ……社長によろしく……そっちな女プロデューサーも



後日



あの時の出来事はなかつたように過ぎ去っていた。

おはよう……プロデューサー！

あっプロデューサー……おはようございます！

おっはープロデューサー！



あれ以来こういう事が事務所ではなかつた。本当に一度きりの娯楽みたいな感じでしてたらしい……

まあ実際うちの事務所は有名になり大人気のアイドルを抱える大きな事務所になり経営難とは程遠い感じになった

彼女たちには感謝しかない。

ちなみにあの場にいた女プロデューサーは今でも俺に近づいてきて、事あるごとに彼女の事務所のアイドルをうまく当て込んでといてくる。

あとがき

この度は当サークルの同人誌をお買い上げいただきありがとうございます。

今回は咲耶・愛依・千雪ちゃん
で描いてみました。
当初は一人に絞って描こうと思ったのですが
複数プレイを描きたかったの、描いてみたら
思ったよりも大変で……。
できれば3人で弄りあいながらされてるシーン
とか、徐々に性に支配されていく感じの咲耶ちゃん
とか、色々な事をしてくれる千雪ちゃんとか、
軽そうに見えて、
拒絶しながらも感じる愛依ちゃんとか描きたかったかなあ〜っと。
なんかうまく話しに組み込めなかったの、
今度はもっとうまくできるといいなと。

一応次は秋のコミック1で冬優子本
あたり描こうかなと思っています
その際はよろしくお願いします。

未成年者の閲覧を禁じます。

また、本書のデータ化、複製等の
一切の行為を禁止いたします。
ネットワークへのアップロード
行為も禁止です。
無断転載にあたる行為は絶対に
やめてください。
お願いします。

mail : aUNET@sheep.interq.or.jp

誌名 : プロデューサー、
私…アナタのためなら頑張るよ
発行日 : 2022/08/14
発行 : Seven Deadly Sins
発行者 : homu

印刷

STARBOOKS